

医療・看護関連等図書資料の提供

コロナ禍で離職などの問題が顕在化する医療や介護に携わる方たちや、将来看護師や介護士を目指す若い人たちへの支援として、「医療」「看護」「介護」を中心に、図書館資料を充実させ、提供を開始しました。

特に、友部地区には県立看護学校や県立中央病院があることから、医療・看護関係資料の充実に力を入れています。



友部図書館



笠間図書館

《書籍等の提供について》

1. 主な提供図書(医療・看護・介護関連資料)

- (1) 一般の方への提供
 - ・医療や健康に関する資料や新型コロナウイルス関連「病気の教科書」シリーズ
 - ・疾病と人類知、薬がわかる本 etc
 - ・絵本児童書関係、はたらく細胞ウイルス&細菌図鑑 etc
- (2) 看護師・介護士への提供
 - ・基礎から実践的な知識を網羅する資料
 - ・「病気・看護がみえる」シリーズ、健康心理学辞典 etc
 - ・専門士試験のテキスト、予想問題集

2. 提供方法

笠間市立図書館(笠間・友部・岩間)において、随時提供していきます。

10月15日現在で約500冊を提供し、12月末までに合計1,000冊を提供する予定です。

3. アフターコロナに向けた取り組み

- 1. 蔵書資料の充実 利用者ニーズを把握し、重点的な蔵書資料を充実・提供します。
- 2. 電子書籍の利用促進及び学校との連携
小中学生の電子書籍の利用促進と図書館の利用拡大を目的に、学校と連携して図書館利用カードの発行に取り組んでいます。

この件に関するお問い合わせ

笠間市立笠間図書館 担当: 矢作

電話番号: 0296-72-5046 ファックス番号: 0296-72-5743 e-mail: kasamatosho@city.kasama.lg.jp